

2022年6月2日掲載 山形新聞

第一貨物(山形)が 協業開始発表

富山のトナミ運輸と
物流大手の第一貨物(山
形市、米田総一郎社長)と

トナミ運輸(富山県高岡市)は1日、第一貨物の施設を共同利用して配送する協業を始めると発表した。第一貨物や太平興業(東京都)の共同持ち株会社「ディー・ティー・ホールディングス(HD)」(山形市、武藤幸規社長)と、トナミ運輸を傘下に持つトナミHD(高岡市)が昨年2月に締結した資本業務提携の取り組みの一環。

第一貨物の静岡支店・物流施設にトナミ運輸が入居する形で荷さばきスペースと駐車場を共同利用し、輸配送業務の効率化と稼働効率向上を図る。業務情報を扱う事務所は物流施設の面脇にそれぞれ独立さ

せて配置する。協業開始は今年13日から。両社ほもと、静岡市の同じ区内に支店・物流施設を設けていた。共同利用を前に、施設

賃貸借契約を締結した。今後、同様の取り組みを他地域にも拡大していきたいとしている。

(坂本由美子)